整形外科

膝関節疾患

当院では症状や病態によって様々な治療を提供しております。
一部の疾患に関してご紹介致します。

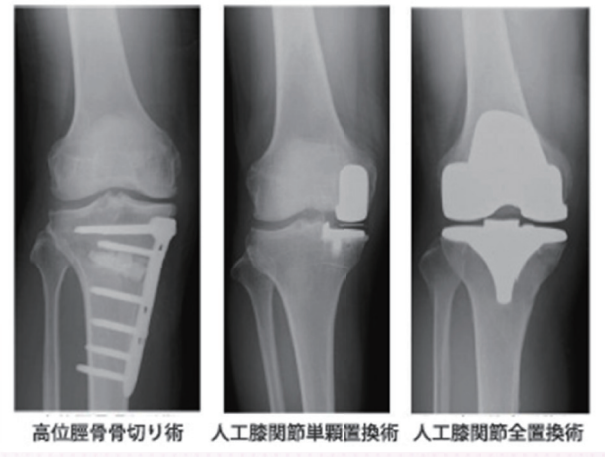
丸山祐一郎
小林　慶司

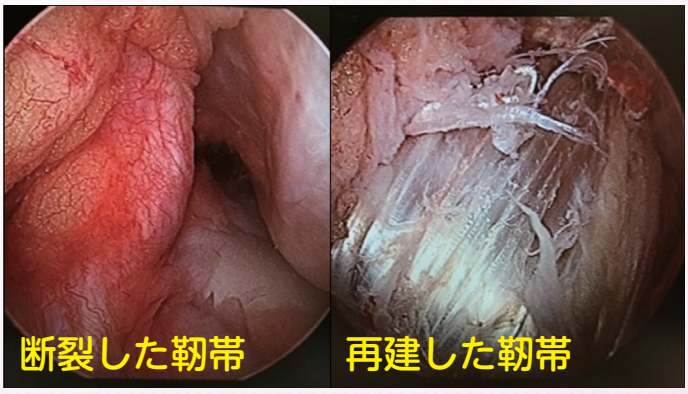
変形性膝関節症

変形性膝関節症とは軟骨や半月板が傷み、骨の変形、滑膜炎などを呈する疾患であり、加齢・性別（女性が多い）・メタボリックシンドローム（過体重など）・外傷歴や活動性などがリスクとされています。40 歳以上で「膝の痛み」でお悩みの方は全国で 800 万人（推定）と言われておりその多くは変形性膝関節症の痛みと考えられています。治療法としては大きく保存治療と手術治療に分かれますが、当院では以下のように様々な治療方法を提案させて頂いております。

保存治療　・投薬
・装具：インソールやサポーター
・関節内注射：ヒアルロン酸、多血小板血漿（PRP）注射（自費診療）
・リハビリテーション：筋力強化・可動域改善・歩行訓練

手術治療　・人工関節置換術：　人工関節全置換術　人工関節単顆置換術
・骨切り術：高位脛骨骨切り術　遠位大腿骨切り術など





前十字靭帯損傷

前十字靭帯を損傷すると、膝は前後方向および　回旋方向に弛くなります。競技レベルやレクリエーションレベルでもスポーツ活動を継続したい方、日常生活でも“弛さ”や“膝崩れ”症状が出現してしまう方は、靭帯の再建手術を行うことが望ましいです。

プロスポーツ選手からアマチュア選手、趣味でスポーツを行っている愛好家まで、膝前十字靱帯損傷の治療を専門的に実施しています。術後リハビリテーションも提携クリニックをご紹介できます。

2024.04 改訂

順天堂大学 医学部附属 浦安病院
JUNTENDO UNIVERSITY URAYASU HOSPITAL